

## 探検ロジスティク・サポート

### あなたの探検旅行にヴァガボンド号

ヴァガボンドの乗組員は北極圏探検サポートのスペシャリストで、各計画のロジスティク管理を支援する。

「渡り鳥」のヴァガボンド号は、本物の北極スタジオであり2000年に全面改装を受けた。北極海の流水を安全に帆走できるように特別に作り上げられ、すでに北極探検旅行を10もやりこなしてきた。エリック・ボルシエ船長は、ヴァガボンド号を開放しっぱなし海上探検本部のつもりで備えてきた。プロフェッショナルであろうが素人であろうが、個人であろうが団体であろうが、ボルシエ船長は科学、文化、芸術、スポーツ、メディアなど、様々な計画に対応できる。

映画監督、地質学者、ミュージシャン、潜水夫、アーティストなど、北極に熱心な方々の皆様、船内へようこそ！

### 探検歴

**2000年夏**：3ヶ月アイスランド・グリーンランド滞在。ヴァガボンド号は、6月18日から30日にわたるパインルーレイキャピクレガッタに付き添い、8月にグリーンランドの東海岸でフランスの北極圏学会派遣地質学者へロジスティク・サポートを供給した。

**2001年夏**：グリーンランド東海岸（ブロスビル）で北極帯学会の学者たちと地質研究プロジェクトを継続。カナダ登山隊、そしてフランスカヤック探検団をも支援。

**2002年夏**：北東航路！

越冬せず、または砕氷船の助けなしでこの北東航路を帆走することに成功したのはヴァガボンド号が初めてである。（おかげで賞を4つ受賞）

また、ソビエト時代からこの航路を抜ける初めての外国ヨットとなり、さらに北極の有名な航路の2つをも帆走する（北西航路1988年）初めてのヨット。

**2002年2003年冬**

ペトロプラヴォスク・カムチャッカ・北太平洋で越冬。

**2003年春**：クリル島、そして日本。船長の生まれた名古屋に暫く滞在。北海道への海カヤック探検旅行、そしてベーリング海でドキュメンタリー映画撮影チームをもサポートする。

**2003年夏**

ベーリング海峡に入り、アラスカ、カナダ北極圏、そして南グリーンランド経由でフランスに戻る。

長さ：15.3メートル

幅：4.20メートル

喫水：1.10メートル

エンジン

62馬力2台

小船の船外機：6馬力

排水量

25ないし30トン

満タンで帆走可能距離：5000マイル

経路タンク内量：4500リットル

スループリギング

メインセイル、ジップ、ステイセイル

船体

高弾力性スチール

船首は補強

装甲プロペラ

パノラマ・ビューポイント屋根

アルミ

チークデッキ

## 移動

砕氷棒

マスト上見張り台

投光機

砕氷斧や係留錨

## 通信設備

無線機3台

SSF発信装置

衛星電話

Inmarsat (国際海事衛星機構)

## ナビゲーション

航路記録

GPS2台搭載

天気予報ソフト

電子海図

レーダー・音波探知機

自動航行装置 (オート・パイロット)

## 安全装置

発炎筒

Cospas Sarsat

救命衣8着

クラス1外洋装備

## 日常生活

セントラル・ヒーティング

40ミリ断熱

800リットル水槽

冷凍機、冷蔵庫、オーブンレンジ

ギター、娯楽書物

## 宿泊

10人目で (乗組員を2人含めて)。8キロ以内に待避所がある場合、16人まで)

## 将来の計画

- ・ パリのボート・ショーでヴァガボンド号を展示する。
- ・ 2004年Douarnenez (フランス) に出展。
- ・ 専門学者・研究者と一緒にスピツバーグを探検、そこで越冬する。
- ・ 北極圏のカナダ地方へドキュメンタリー映画撮影旅行。

## VAGABOND

極北ヨットのヴァガボンド号は

- ・ 研究・調査探検
- ・ スポーツ冒険 (カヤック、登山、スキーなど)
- ・ 映画、ドキュメンタリー映画撮影
- ・ 芸術プロジェクト
- ・ 特定計画

などの基地・実行本部です。

Association Nord-Est : あなたの計画をサポート・共にします。